

彩龍の川だより

国土交通省関東地方整備局
江戸川河川事務所
首都圏外郭放水路管理支所
住所：春日部市上金崎720
電話：048-746-7524
2017年4月3日 [第51号]

トンネル・立坑の中の維持管理★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

大雨が降ると川の水位が上がり、土砂の混じった水となって流れます。外郭放水路はその水をトンネル内に取り込み、地下のトンネルを通して江戸川へ排水しています。トンネル内に流入した土砂は排水後に堆積し、その後のトンネル内の点検や水を流すことが支障となるため、首都圏外郭放水路では2、3年に1度トンネル内にたまった土砂の撤去を行っています。

土砂の量は洪水の回数や水量によって変わりますが、今回は約4,000m³（コンテナ車約800台）の土砂を5月末までに撤去する予定で工事を行っています。トンネル内で集めた土砂は第2、第4立坑の2箇所から地上に運び出します。撤去した土砂は水分を多く含んでいるので、地上で乾燥させた後に堤防の材料などに利用します。



外郭放水路とは？★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

首都圏外郭放水路は春日部市など埼玉県東部の低平地域を洪水から守るため国道16号の地下約50mに建設した延長約6.3kmの地下放水路です。

平成18年に稼動開始（平成14年から一部区間稼動）以降、毎年8回程度の洪水を地下の施設に流入させて江戸川に排水することにより、地域の浸水被害の軽減に努めています。



